昭和四年三月廿九日 第三種郵便物認可

昭和四年九月十日（九日夕刊） THE TOHOKU.NICHINICHI,SHINBUN （火曜日） 第二百四号 （一）

夕刊 東北日日新聞

年中無休刊

本紙一ヶ月三十錢 郵税一錢 一部三錢 廣告料一行三十錢 場所指定二割増 發行兼編輯印刷人 石井孝 發行所 福島縣石城郡平町白銀町十番地 東北日日新聞社 電話七三番

三十年前迄は三町歩の 丹後澤の面積も

昭和の御代にはタッタ一町二段 ▽……ハテ不足の坪數は何處へ

近く平町で實測調査

平町舊城跡丹後澤が大藏省から平町に拂下げられたので兼ねての計劃通り理想的水の公園が

實現す るものと見られてゐる今回拂下げられた面積は一町二反餘であるが平町の古文書を見ると此の面積とは大部相違がある事を最近發見したので目下町有地の實測をしてゐる際とて近く丹後澤に於ける

實測を なす事になつたが丹後澤の公園計劃は最近の問題でなく二十數年前にも町議山崎與三郎氏等の手で內務省に拂下げの陳情をなした事があり其の當時の拂下げ願書の內容には面積三町餘反としてあるので今回

拂下げ になつた分として見ると實に三倍の廣さになつてゐる一町二反餘は現在の廣さで永い間に池か狹くなつて來てゐる事は當然であるがそれにしても池の三分の二の

地面が 何處にちつてしまつたものか何人の所有になつてゐるものか判明しない爲め公園を造るにしてもそれ等を調査するひつ要があるので平町では調査を開始する事になつたのであるが此の

調査の 結果國有雜種地の無斷使用者等も現はれて來るのではないかと見られてゐる

また問題になつた 才槌小路の佐藤製板工場

附近民から工場移轉の 猛運動を起さる

平町搔槌小路佐藤製板工場附近の居住民は同工場で使用する製板機械が震動するため家屋が同樣に上下動の

震動を なし同町新中村館の如きは家屋が倒れる樣に傾いたので先きに附近の居住者が連名にて製板工場の移轉方を縣に陳情した事があつたが何等の注意もなさず其の後も引續き工場は以前通り作業を續けてゐるので附近民は益々迷惑を蒙るのみならず八日附近民の代表者が平署に

出頭し 工場を他に移轉する樣工場主に注告してもらひたいと願ひ出た爲め同署では直ちに事實の調査を開始した

平町役場は 元平商校？

豫算關係で

平町に於ける役場新築は緊縮の祟りを受けて茲二三年辛棒する事となつたが現在の廳舍は狹隘の上に腐朽甚の極に達して居るため事務の能率は甚だしく殺減されてゐるので到底新築まで現廳舍にあつて執務する事は危險であるばかりでなく困難であると言ふ意見が町會並びに吏員間に唱へられ更らに一部少壯議員は元商業學校こそ第三小學校落成と同時に不用となるものであるから緊縮の趣旨に沒却せざる範圍內において同校を役場に改築してそれを使用することそ平町として採るべき最も良い手段であると更論を唱へて居るので町當局でも新築については二の足を踏む事となつたが平町としては役場新築は町財産の處分によらなければ着工出來ぬ程の狀態にあるので結局平元商校の改築により新廳舍が實現するのではないと見られて居る

上片寄の松本清 東京で吾が子を殺す

去月生れたばかりの女兒を 子供連の歸郷が嫌で

石城郡神谷村上片寄德太郎弟松本清（二三）は昨八日午前六時半頃東京市小石川氷川下町の

自宅に 於て內縁の妻赤塚アイ（二〇）か洗濯中去月二十一日生れた女兒ツネ子を絞殺したが富岡署員に檢擧されたが原因は內縁の妻たるアイ子は同村下片寄三五郎の養女であるが

兩人は 二三年前から內縁關係を結んだが村人の口がうるさいところから今年二月初旬清はまづ上京しアイ子は去る八月四日後をおひかけて上京したものゝ清の弟が兵役に行くため同人はどうしても故郷へ歸らなくてはならず子供を連れて歸郷すれば

村人の 口がうるさいと田舍者の前後の考へもなく愚かにも女兒を絞殺してしまつたものである

●●●●● 濱通穀物檢查

濱通りこく物檢查員打合會は十二日午前九時から原町出張所に開く

また現れた 二ツの台風

當分こんな天氣が 續く模樣

二三日前迄流球沖合にあつて進路を北東にとつてゐた低氣壓が今朝房州沖合に現れた爲め石城地方はその影響によりて今朝來より荒れ模樣となつたが然し大した事はなくて濟んだ右に就て小名濱測候所では

目下紀州沖と流球沖とに新たに二つの低氣壓が現れてこれも進路を北東にとつておるから後二三日はこんな天候が續くが大した荒れはない模樣だ

と語つてゐる

金解禁の話〈三〉

東北大學 中村重夫

甲—前回の話の續きですよさてこの金本位制が完全にその作用を發揮し充分な效果をあげるためには次の條件が必要である。それは全く等しい値を以て金から通貨へ、通貨から金へ轉換し得ることの自由が確保されてゐることだ五圓鈔行劵を發劵銀行へ持つて行くと即時一匁の金なり五圓金貨なりと渡してくれる。金を持參すれば銀行劵に引替へてくれるなり金貨に鑄造する手續きを取つてくるなり即時自由に金を通貨になし得ることが必要である。ところで次にこのやうな手續きを取ることがどういふ人に取つて必要であるかを考へて見ると金をひつ要とする者は通常工藝用のためか或は海外に送金するためかの何れかである。戰爭の勃發とか政局の不安とか非常時に金塊を蓄藏するやうな場合は勿論例外だ。右のひつ要のうち最も重要なのは海外送金用のそれである。次にまた金を持參してこれを通貨とするひつ要が生ずるのは同樣主として海外より送金を受けた場合である。だから今述べた金から通貨へ、通貨から金への轉換の自由といふことも金の輸出入が自由に認められてゐて始めて意義ある仕組である。大正六年以來日本は金の輸出を禁止してゐるので事實上完全な金本位制でなくなつてしまつたわけである。法律上貨幣法が停止されたわけでもないへ日本銀行が兌換を禁止した譯でもないので金本位制は停止されたのでないといふかも知れぬが經濟上事實上その機能がなくなつた以上金本位制は廢止されてしまつたと言つてもよい譯である。だからわが國が金解禁を行つて金の輸出を自由にすることはとりも直さず完全な金本位に復歸する譯なのである

社告

社員 高岡武司

右の者さきに不都合の所爲あり解雇の社告を出しましたが其の後本人は自分の行爲を詫びると共に今後は社の爲に粉骨碎身の努力をおしまぬ事を固く誓ひましたので從前通り本社員として採用する事に致しました依つて復職の儀を社告致します

東北日日新聞社

△出廻る石城梨

石城名產梨も近頃そろ／＼出廻つて來たが今年の成績具合は平年作より幾分惡く豐作とはいへないが値段は高くはないと

▲天杯披露盛會

石城郡內鄉村における比佐代議士の天杯披露式は八日午後一時より同村昭和館劇場に開催したが來會者千餘名盛會裡に散會した

體溫器 寒暖計 關內藥局 電四〇一番

洋食ハイワキ食堂 電話四六〇

有聲座の割引券あり 白銀町 丸山雜貨店

ヒゲ先生（三）

旅がらす

四番の哲次が間の抜けた長たらしい返辭をやつた頃から、みんなの先生恐怖觀念が消え始めて來た。次から次へと調子づいて珍聲を張り上げ或は張り下げた返辭が續く、尖つたの、圓いの、黄色いの、ドラ聲、女の樣な猫なで聲、その次に思ひ切つたソプラノからしだ猛烈なリズムの變化の内に出席調べが終つた。

バッタリト出席簿を閉ぢた先生は

『エヘン』

と一つ輕い樣な咳拂ひをした……教室がシーンとなる先生の顔は一寸の隙も見せない謹嚴さだ。誰かゞバタリと筆を置いた、一同は片つばを飲んむ、先生は教室をズーッとにらめ廻して

『エヘン』

と再び咳拂ひをやる。どうも只では濟まぬらしい、鬼氣(?)迫るの感がする時、先生のヒゲがピクリと働いて口が開いた。

『本縣人の通有性とする缺陥の一つに、人を胡麻化すと云ふ氣がある、胡麻化しは男子の取るべき事ではない、腐つた女の行爲である。胡麻化し氣のある所、必ず男子の正氣はない、見よ此の教室に漲るものは亡國の氣分ばかりではないか？　何んだ今の諸君の態度は……人を馬鹿にすると云ふ事を、胡麻化しと云ふのだらう、思つたより穏かに切り出した語調が、最後になつて急スピートとなりゴッンと大きく卓子をたゝいた。立派な拳骨だ、あの位のさゞゐなら確かに食ひ應へがあるであらう。

『胡麻化す者は必ず自滅する、近き例が彼××××を見よ、彼は本縣の○○中學校の出身だ、明せきなる頭腦は多くの教師仲間からは未來を囑目されてゐた秀才だつた、が彼の最後はどうだ、彼にも人を胡麻化すと云ふ惡へきがあつた、さうした惡へきが彼を鐵窓につながせた、あたら天賦の才能を有しながう冷たい鐵鎖につながれし彼○○○○の胸中果してどんなであつたらうか……』

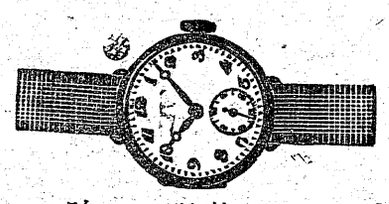
（續く）

石版活版　印刷物

……すまし致强勉

……御用命の程を

本社印刷部……電七五七へ



御求めに成るなら
確實なる商品
平町四丁目
時計　蓄音器　眼鏡
會田時計店
電話三六番
時計の修繕は正確に
お直し致します

別府温泉より生れた
神經痛　リウマチス　肩のコリ　腰のイタミ　凍傷　過勞性筋痛
の靈藥
温泉エキス
（一名あんまいらず）
定價　五拾錢　壹圓
◆皆樣是非お試し下さいませ
此外用温泉エキスは今迄且つて世の中に無かつた神秘的の妙藥であります連續使用しましても副作用がありませんのと効力が確實な事とは他藥品の比ではありません
萬病に靈効ある別府鑛水　定價一圓
平町五丁目
特約店　山野邊藥局
藥劑師　山野邊東次郎
養蠶用寒暖計　農藝消毒藥各種

良品廉賣に勝る商略なし
磐城平五丁目
磐城セメント株式會社特約代理店
和洋銅鐵　金物問屋
㊇釜屋商店
諸橋久太郎
電話九番　一三九番
確實敏捷は㊇の生命なり
振替貯金口座　一〇九五六番

平看護婦會
會長　清野キヨ
平字南町　電話三〇七番
◇看護婦派出の需めに應ず

外科
一般外科
婦人科
泌尿科
醫學士　海津俊一
レントゲン科主任　木下寅一
内科
院長　新妻由五郎
平町田町
赤心堂病院
電四七五

磐城共濟病院組織
内科小兒科
院長　醫學博士　難波
内科部長　醫學博士　中西林
外科、内臟科、整形外科、皮膚泌尿科
外科部長　醫學士　氏家重憲
毎日曜手術　醫學博士　桂
産婦人科女子尿科
産婦人科部長　醫學博士　松枝茂
耳鼻咽喉科
部長　醫學士　井上俊次郎
毎日曜手術　醫學士　渡部貞助
X光線科、物理學的診療
主任　醫學博士　難波
技師　工藤慶
衛生試驗所　醫學博士　中西林
衛生試驗所　技師　小熊英夫
藥局　藥局長　吉本孝平
本院醫事法制囑託　法學士　岡藏造
本院主管　賀澤忠藩
一、衛生試驗所（共濟病院内）
一、病氣相談所（共濟病院内）
一、救療所（共濟病院内）
救療を申込まゝ方は當相談所へ御話し下さい
平町磐城
電話六四一番
看護婦見習募集
共濟病院

◆現代醫藥界の驚異
飲まずに治るコリサ浸透療法
肺、ロクマク、腹膜炎、リウマチス、神經痛治療藥
外用　コリサ
◇論より證據百聞一見に不如
醫學博士……内野先生實驗　醫師……吉松先生發見
定價　金四拾五錢、金九拾錢　特大瓶醫家用……二圓七十錢　送料　内地十二錢　海外四五錢
平町一丁目
特約店　大平屋藥舗
電話六四二番
◇實感希望者は郵券廿錢封入左記本舗へ申込あれ試用藥と浸透療法の小冊子を郵送す
大阪市此花區吉野町一丁目　吉松醫院製劑部

夏帽子と……ワイシャツ
玉屋洋品店
平町田町通り
電話六五六番

内外果實問屋
藤居商店
平町三丁目　電話五四三番

附屬品卸商
自動自轉車
自轉車
常磐線平町四丁目花信
葬儀社
山光堂
電話五五〇番
特に勉强致します